

報道関係者各位

2026年6月19日

## アジア太平洋トレードセンター株式会社（ATC）と 株式会社商船三井及び株式会社商船三井さんふらわあは 包括連携協定を締結しました

～大阪ベイエリアの活性化と新たな地域価値の創出を目指して～

株式会社商船三井（本社：東京都港区、社長執行役員 田村城太郎）、株式会社商船三井さんふらわあ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員 牛奥博俊）、アジア太平洋トレードセンター株式会社（本社：大阪市住之江区、代表取締役社長 木村繁）は、2026年6月8日、包括連携協定を締結いたしました。

本協定は、三者がそれぞれ有する資源やネットワークを活用し、相互に連携・協力することで、大阪ベイエリアの活性化および地域社会の魅力向上を図り、その持続的な発展に貢献することを目的としています。

アジア太平洋トレードセンター株式会社（ATC）では、中期経営計画における基本方針として複合施設としての事業競争力向上を掲げており、本協定はその実現に向けた重要な取り組みの一つとなります。海運・物流事業を通じて日本の海上輸送を支える商船三井グループと、ベイエリアにおける交流・にぎわい創出拠点であるATCが連携することで、大阪ベイエリアにおける新たな価値の創出を目指します。

また、協定締結日である6月8日は、2008年の国連総会において制定された「世界海洋デー（World Oceans Day）」です。海洋の重要性や海と人とのつながりについて理解を深め、その保全への意識を高める日として位置付けられています。海にゆかりのある三者がこの日に包括連携協定を締結することは、大阪ベイエリアの未来に向けた新たなスタートを象徴するものです。

今後、三者は地域活性化、観光振興、環境啓発、海洋文化の発信など幅広い分野において連携を深め、咲洲地区を起点とした大阪ベイエリアのさらなる魅力向上と持続的な発展に取り組んでまいります。

また、それぞれの強みを活かしながら、新たな交流機会の創出や地域課題の解決に向けた取り組みを推進し、大阪ベイエリアの発展に貢献してまいります。

### ■連携する事項

- ①「2025大阪関西万博」レガシーの継承に関すること
- ②「商船三井ミュージアム・ふねしる」の魅力発信に関すること
- ③「商船三井さんふらわあ」の魅力発信及び「さんふらわあターミナル」の利便性向上に関すること
- ④アジア太平洋トレードセンター(ATC)の主催イベント及び公共展示場との相互送客に関すること

- ⑤アジア太平洋トレードセンター(ATC)の来館者向上に関すること
- ⑥統合型リゾート大阪 I R に関すること（三者への誘客促進・相互送客等）
- ⑦その他、三者の施策事業との連携など、前条の目的を達成するために必要な事項



■これまでの主な歩み

- ・2008年「フェリーさんふらわあ」大阪別府航路が、ATCビル隣接のコスモフェリーターミナルから就航
- ・2016年「フェリーさんふらわあ」大阪志布志航路が、同コスモフェリーターミナルから就航
- ・「さんふらわあ新造船」就航記念式典をATCビルITM棟2階ハーバーアトリウムで開催
- ・2025年「商船三井」常設型ミュージアム「ふねしる」が同ハーバーアトリウムITM棟2階に開業

コスモフェリーターミナルは、株式会社商船三井さんふらわあが、2017年10月にその命名権（ネーミングライツ）を取得し、「さんふらわあターミナル（大阪）」となりました。

■協定締結先

株式会社商船三井 東京都港区虎ノ門二丁目1番1号

社長執行役員 田村城太郎

株式会社商船三井さんふらわあ 東京都千代田区外神田1丁目18番13号 秋葉原ダイビル11階

代表取締役 社長執行役員 牛奥 博俊

<p>本リリースの お問い合わせ先</p>	<p>アジア太平洋トレードセンター 経営戦略室 重村・酒井 電話：06-6615-5230 E-mail：<a href="mailto:k-sakai@atc-co.com">k-sakai@atc-co.com</a></p>
---------------------------	---